一般社団法人 大学コンソーシアム熊本

令和７年度 第３回教育のあり方に関する協議会議事要録

１．日　時　　令和 ８ 年２ 月 ５ 日（木）　１４時００分から１４時４５分

２．開催方法　オンライン開催（Zoom）

３．出席者

講　師　　柴田 英伸（熊本県企画振興部総括審議員）

出席者　　古閑　陽一（企画・運営委員長：熊本保健科学大学）、上野 伸一（九州看護福祉大学）、松村 健史（九州ルーテル学院大学）、西村 明博（熊本学園大学）、森平　健一（熊本県立技術短期大学校）、鈴木　元（熊本県立大学）、佐藤 敏明（熊本高等専門学校）、塚本 智子（代理：熊本大学）、河瀬 晴夫（熊本保健科学大学）、礒塚 光雲（尚絅大学・尚絅大学短期大学部）、長島 宏一（崇城大学）、緒方 道郎（東海大学）、井坂 和義（中九州短期大学）、宇都 香織（平成音楽大学）、内山 裕二（放送大学熊本学習センター）、坂本 尚史（代理：熊本県）、中村 雄大（代理：熊本市）、折尾 知之（代理：熊本県教育庁）

欠席者　　三枝 敬明（学生教育部会長）、大谷 順（国際交流部会長）、柳田紀代子（地域創造部会長）、永田　佳子（熊本経済同友会）

陪席者　　林　裕（熊本学園大学）、髙松　洋（熊本高等専門学校）、竹屋　元裕（熊本保健科学大学）、山縣 ゆり子、西山 弘樹（尚絅大学・尚絅大学短期大学部）、荒木 朋洋（東海大学）、椙山　範夫（平成音楽大学）、切通　康太（熊本県）

事務局　　木下　聖一（事務局長）、栂尾由紀子（次長）

４．講　演

（１）　最初に議長から熊本県企画振興部総括審議員の柴田英伸氏から「人材の確保・育成に向けた県の取組みについて」という演題での講演の後、意見交換の時間を設け、その後、企画・運営委員会を開催する旨の発言があった。

講演：「人材の確保・育成に向けた県の取組みについて」
講師：熊本県企画振興部総括審議員　柴田 英伸　氏

５．「人材の確保・育成に向けた県の取組みについて（講演）」についての質疑応答

（委員長）

大学生に対して熊本県の魅力を伝え、結果として熊本県内の企業に就職する。またＵＩＪターンで戻るような取組を、県と一緒にやれることは考えられるか。

（柴田氏）

熊本県は女性の大卒者が福岡で就職する人が多い、就職に関して、在宅でできる仕事などの情報を提供できる。実際、高校には県教育委員会からキャリアサポートの説明をしている。学生を対象に熊本県の魅力発信ということはできる。

以　上